

ペルツズマブ（商品名：パージェタ点滴静注）

【起こる可能性のある副作用】

◎インフュージョンリアクション

- ・ 初めて治療するときや投与速度を速めたときに起こりやすいとされています。
- ・ 点滴中もしくは点滴終了後数時間以内に発熱、悪寒（寒気）、頭痛、息苦しさなどの症状が現れることがあります。
- ・ 症状に応じて点滴を中止もしくは点滴速度を遅くしたり、予防のお薬を使用することがあります。

◎心機能障害

- ・ 繰り返し投与することで、心臓の働きに影響を与えることがあります。
- ・ 心臓のポンプ機能が低下することにより息切れや動悸、体重増加やむくみなどの症状が現れることがあります。

◎肺障害

- ・ 咳（特に痰が出ない咳）、息切れ、発熱が続くなど風邪に似た症状が現れることがあります。

◎下痢①

- ・ 飲水を心がけ、脱水に注意してください。
- ・ 症状に応じて、下痢止めなどが処方されます。

ここに挙げたものは主な副作用です。ここに挙げていないものも起こる可能性があります。ささいなことでも遠慮なく主治医・看護師・薬剤師に連絡をしてください。